

発信コールを行うことができない

目次

[概要](#)

[デバイスからアウトバウンドコールを作ることができない場合何をしますか。](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントは、Cisco Small Business 製品のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援する一連のドキュメントの 1 つです。

Q. デバイスからアウトバウンドコールを作ることができない場合何をしますか。

A. これらは SPA-942 からアウトバウンドコールを作ることができないかどうか確認する必要があります。パラメータです。

1. 完全なネットワーク接続を確認して下さい。SPA-942 が SPA-9000 に接続される場合、VoIP アカウントが SPA-9000 で正しく設定されることを確かめて下さい。SPA-9000 が自動的に SPA942 を提供するので、SPA-942 の設定を行う必要はありません。SPA-942 が VoIP プロバイダに直接登録されている場合、ユーザ名 および パスワードがデバイスで正しく設定されることを確かめて下さい。（VoIP プロバイダが送信 プロキシを必要としたら）プロキシおよび送信 プロキシをまた確認して下さい。SPA9000 でチェックすべきパラメータ
2. SPA9000 の Line タブの下で、正しいユーザ ID およびパスワードがあるかどうか確認するためにサブスクライバ情報を探して下さい。
3. Info タブの下で、これらのラインの少なくとも 1 つが登録されているようにその登録状態を示す必要があるように、ライン 1-4 ステータスがあるように確認して下さい。

SPA9xx シリーズ電話でチェックすべきパラメータ

次の手順を実行します。

1. SPA9XX IP アドレスを確認します。IP アドレスは、IP 電話の LCD 画面から確認できます。
。 [Setup Button] を押し、9 を押します。LCD 画面には現在の IP アドレスが表示されます。
2. ブラウザを起動して、アドレス フィールドに「http://IP_Address_of_your_SPA9xx」と入力し、Enter キーを押します。ネットワーク アドレス変換 (NAT) のための SPA9xx を設定して現在準備ができています。Web インターフェイスがユーザ名とパスワードを要求する場合、プロバイダーによってユニットがロックされていることを意味します。個別の VoIP プロバイダーに連絡し、支援を受けてください。

NAT サポートの設定を有効にする

次の手順を実行します。

1. SPA の EXT1 タブの下で **YES** に NAT マッピング イネーブルおよび NAT キープ アライブ イネーブルを設定できます。[Submit All Changes] をクリックします。
2. また SPA9xx を登録する SIP サーバが NAT をサポートすれば、それに接続するために SPA の送信プロキシコンフィギュレーションを使用できます。
3. SPA 製品はまた STUN (UDP による NAT の簡単な走査) プロトコルをサポートします。[SIP] タブの下で、[NAT Support Parameters] を探します。STUN Server フィールドでは、STUN サーバアドレスを入力して下さい、代わりおよびはいに STUN イネーブルをアドレスによって両方設定して下さい。EXT IP に WAN IP アドレスを置いて下さい。[Submit All Changes] をクリックします。注: 対称の NAT がある場合は STUN は動作しません。syslog によってデバッグおよび **YES** に一定 STUN テスト イネーブルを有効にする場合、SPA 製品は対称 NAT があるかどうか情報をについての印刷します。NAT で、UDP ポート 5060、5061、および 16384 から 16482 までのポート範囲のブロックを解除する必要があります。また、ファイアウォールに「SPI」のような機能がある場合はそれも無効にする必要があります。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)